


お客様の「生の声」に「品質」でお答えする

旭信興産 株式会社

企業情報	information
住 所	鹿屋市田崎町 850
電 話	0994-42-5251
設 立	昭和 39 年
代表者名	大石 万希生
従業員数	47人 (グループ会社含む)
平均年齢	51 歳
採用実績	2 人 (令和6年度)
福利厚生	各種保険 (雇用、健康、厚生年金、労災)、 通勤手当、資格手当、家族手当、慶弔手当、 退職金制度、各種休暇制度



▲ホームページ



▲チョコ停・ドカ停を根絶するため、プラント等のメンテナンスはかさず行っている。

「チョコ停」「ドカ停」の根絶
 生コンクリート製造には大型の機械をしていますが、機械の故障で生産ラインが停止することによって「チョコ停(ちよこつと)」「ドカ停(どかつと)」と言います。
 弊社では、チョコ停、ドカ停の発生を未然に防ぐため、予防保全、事後保全を社員全員で徹底しています。万が一発生した場合でも、チョコ停は弊社単独で短時間で復旧、ドカ停は外部の力も借りて最短で復旧させることができます。「お客様をできるだけ待たせることなく最高品質を出荷すること」にこだわっています。



私の仕事！

まつもと たかのぶ
松元 貴伸 さん 鹿屋東中学校出身で鹿屋工業高校を卒業。子どものサッカーの応援と焼酎が大好きと語る。
 (42歳/入社24年目)

私の仕事は、様々な機械のモニターでの監視や現場での異音確認などを行う保守管理業務です。機械が停止してしまうとお客様に迷惑がかかってしまうので、機械を熟知することに日々努めています。この会社に入って一番良かったことは人に恵まれたことです。先輩や後輩がいたからこそ仕事を頑張ってくれました。人に恵まれやりがいもある、長く続けられる職場だと思います。



いつでも最高品質をお届けしたい
 弊社は、昭和39年に鹿屋宇部生コンクリート工業株式会社として創業、平成16年に旭信興産株式会社社名変更を行い、今年で創業60周年を迎えました。グループ企業の旭信株式会社とともに、生コンクリート・アスファルト合材製造を主として行っているほか、水耕栽培でレタスを栽培するアグリーン事業にも取り組んでいます。
 弊社のモットーは「必要な物を、必要な時に、必要なだけ、誠意を持ってお客様にお届けする」ことです。これを実現するために「現地で現物を見ながらお客様の生の声を聞く」ことを第一としています。その生の声こそ、お客様が弊社にかけてく



旭信興産 株式会社
 おおい まさひろ
大石 万希生 代表取締役社長



▲完全人工光型植物工場で水耕栽培で育てられたレタス。農薬を一切使用していない。

れる期待の表れだと考えており、お客様にあった製品とサービスを最高の品質でお届けできるように努めています。
 また、弊社では生コンクリート製造過程で発生する二酸化炭素の環境負荷の低減にも努めており、平成23年から完全人工光型植物工場でレタスの水耕栽培に取り組んでいます。このレタスは二酸化炭素を吸収してくれるほか、徹底した衛生管理によって農薬不使用を実現しています。
 今後も基礎資材を扱う企業の使命として、国土建設の重要な一翼を担っているということに改めて自覚するとともに、地域に根差した会社として、地域の未来を見据えて社会貢献してまいります。